

関東大震災 —東京と横浜—

於 神奈川県地方自治研究センター
2023年1月28日
講師 北原糸子

本日の話題提供

1. まずはじめに

- ・地震発生と政治状況
- ・震災内閣成立
- ・最初の緊急対応

東京と横浜への対応の差

2. 救護対策と復興計画

- ・救護対策(9月2日)
→臨時震災救護事務局
- ・復興計画
→審議期間(～12月24日)
→計画実施(1924年2月)

本日の話題提供

1. まずはじめに

・地震発生と政治状況 ・震災内閣成立 ・最初の緊急対応とは

2. 救護対策と復興計画

・救護対策(9月2日始動)

・「帝都復興ノ議」(9月6日)閣議提案

・復興計画(審議1923年12月)

・計画実施(1924年2月～)

3. 東京と横浜－被害程度の差

4. 東京と横浜－復興過程の差

1 . 地震発生と政治状況

・9月1日午前11時58分地震発生

・9月2日 緊急勅令発令 加藤友三郎首相8月24日死去
内田康哉首相代理 (内務大臣水野錬太郎)

* 前内閣による応急対応策発令 ☺

・非常徴発令(勅令396号＝非常時に必要な物資徴発の権利を保障)

・震災救護事務局官制(勅令397号) 震災救護担当の本部設置

・戒厳令(緊急勅令398号) 非戦時において、軍事に関する場合のみ
行政・司法を戒厳司令官に委ねる

・9月2日夜・山本権兵衛 震災内閣成立、各閣僚就任
後藤新平内務大臣就任 ☺

注意すべき諸点

* 前内閣による交付 (内務大臣は水野錬太郎)

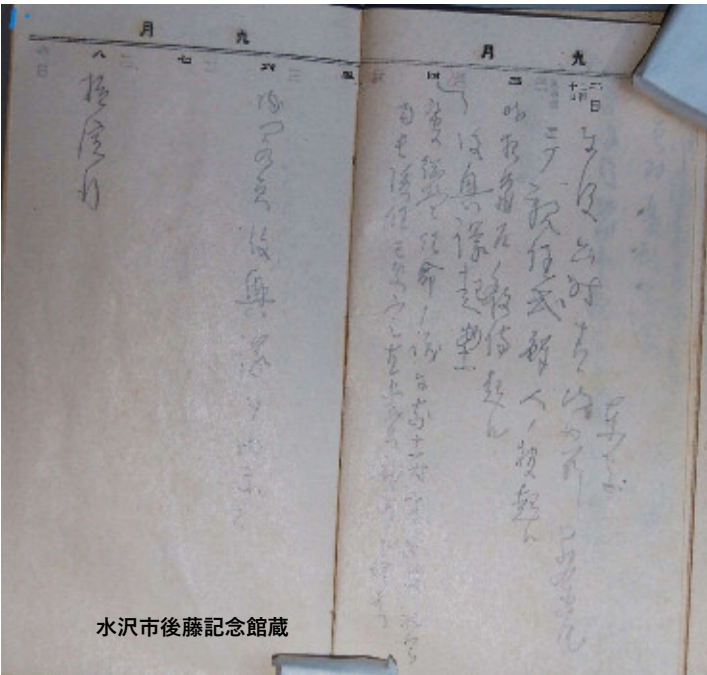
* 臨時震災救護事務局はこの発令日～1924年3月31日を以て解散

* 帝都復興事業は、内務省外局の復興局の成立以降 (1924年1月～)

2. 救護対策と復興計画

― 後藤新平の日記から（9月2日～8日）

- 二日 午後六時青山東宮御所ノ御茶屋ニテ親任式 鮮人ノ報起ル
- 三日 昨夜亀戸ノ殺傷起ル
- 復興議起案
- 四日 次官 総監任命ノ議午前十一時半即決 社会局長 後任（池田宏）モ決定 直上奏裁可ヲ頼タリ



水沢市後藤記念館蔵

- 六日 内閣員 復興議ヲ内示ス
- 七日
- 八日 横浜行き

後藤新平の9月4日「復興議起案」―その1

1. 朝鮮人問題への対応策
2. 朝鮮人問題への対応は警察が対応
3. 食糧の確保、
4. バラック建築、
5. 自警団への対応策
6. 遺体処理の焼場の設置、
7. 医療（軍隊と赤十字社）、
8. 火災保険金

これは応急救済計画

